

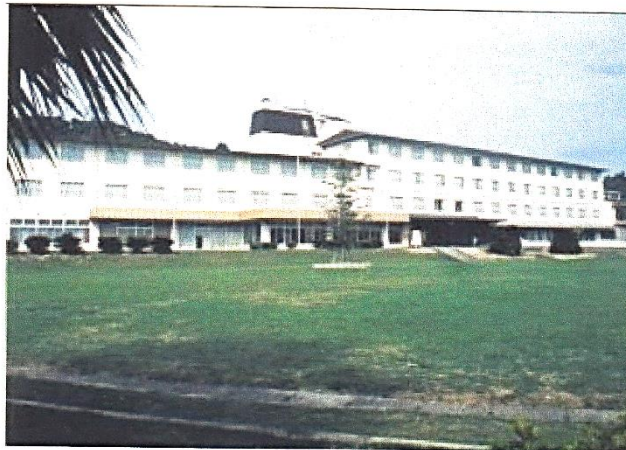
# みせん

瀬戸内海国立公園  
宮島地区パーク  
ボランティアの会

発行日  
平成13年12月1日

<目次>

- |      |   |    |                              |
|------|---|----|------------------------------|
| P2   | 自然観察指導者 入門研修報告<br>(池田、森川)                                   | P6 | JPR 第4回 戸河内(11/10~11)        |
| P3   | JPR 第3回 大久野島(9/8~9)   | P7 | 趣味(投稿) 新川 博<br>飛行機から山歩きまで    |
| P4~5 | プロジェクト事業<br>弥山登山ガイドマップ(中道)<br>シカ保護について(村上)<br>自然観察会テキスト(池下) | P8 | 事務局からの連絡事項<br>(PV 会員 行事参加状況) |



【休暇村大久野島】 広島県竹原市忠海町 忠海港より約3km (船で約12分)

昭和4~20年に陸軍の毒ガス製造工場があり、地図から消されたとして有名な大久野島。来年度にはパークボランティアも発足予定。

宿舎・キャンプ場・海水浴場やテニスコートを持つ休暇村は、実質大久野島の管理人さん。写真は休暇村大久野島の本館。

これら国立・国定公園内にある全国36ヶ所の休暇村は(財)休暇村協会が運営。職員はみ

んな楽しい人たちで、去年のダイちゃん、今年のアロハさんとも、JPRを見送る時に栈橋から海に飛び込んだのは有名。

休暇村のキャラクターにもなり、JPRにも大人気だったウサギはヨーロッパ原産のカイウサギ。(ノウサギとは別種)昭和40年代、学校で飼えなくなった捨てウサギが増えたらしいが詳細は不明。(写真と文 松尾 健司)



## 自然解説指導者研修に参加して

(入門コース)

森川 範吾

- <主催> 環境省 <日時> 平成13年10月2(火)~5日(金)3泊4日  
<場所> 山梨県北巨摩郡高根町清里 (財)キープ協会 フォレストーズスクール  
<講師> 古瀬浩史(自然教育研究センター) 田中祐幸(アウトドア・エデュケーションセンター)  
<参加者> 33名(うちPV 八甲田・箱根・八幡平 各1人、伊勢志摩3人、宮島2人)

山陽四国地区自然保護事務所の推薦を得て、宮島地区パークボランティアより上記研修会に参加させていただきました。場所は清里で八ヶ岳の麓、標高1,400mの絶好の環境でした。我が家を6時20分に出てJRを5回乗り継ぎ、午後2時の開講によりやく間に合う距離でした。

この研修会の対象者は自然観察教育施設に勤務する環境省や自治体の職員及び自然保護事務所やパークボランティア。今回の参加者のうち、パークボランティアは8人でした。参加対象者が自然解説の経験が3年未満とのことで、20代の人が多く、何年かぶりに若い人たちと共に勉強することができました。

講習は朝9時30分~夜9時まででしたが宿題もあり、夜は12時まで朝も6時からグループの仲間と頑張り、課題解決に努力しました。



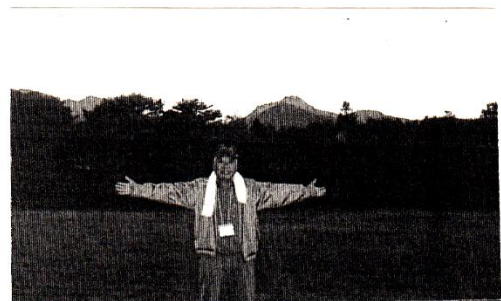
(会場のフォレストーズスクール)

指導は、(財)キープ協会の職員さんと自然教育研究センターやアウトドア・エデュケーションセンターの先生で、親切に指導

してもらいました。

研修内容は、私の予想と全く違いました。以前は私が予想していたように、植物の種類や生態などを学んでいたようです。しかし今回私たちが学習したものは、「インタープリテーションとは何か」や「自然解説プログラム作り」、「体験学習方法」の手法について学習しました。これらの学習がグループで行われたため、特にそのメンバーとはお互いに理解しあい、親しくなったと思います。さらに自然解説活動をしている全国の多くの仲間を知り、その様子を知ることができたことは何よりの収穫でした。かえりみますと4日間ですが非常に貴重な体験をさせて頂きました。帰宅後も彼らとイベントや観察会などの情報を交換していますが、その方々に負けないような活動をするため自己研鑽に務めています。

この研修会参加について ご尽力頂きました、事務局の桧垣さん並びに宮島地区パークボランティアの会等関係の皆様様に心から謝意を表し報告を終わります。



(絶景! 八ヶ岳と池田さん)

\*今回の研修に参加された池田さんに写真を森川さんに文章をお願いしました。



## ウミホテル調査・エコランドマップづくり JPR 第3回

<日 時> 01年9月8(土)～9(日)  
 <集 合> JPR8:50 スタッフ8:20  
 <場 所> 竹原市忠海町大久野島  
 <交 通> JR広島駅北口～貸切バス  
 ～忠海港～渡船～南栈橋(帰りも同様)  
 <参加者> JPR40名、同伴者1名

竹の和紙工房 紙すき名人 坂元静馬先生  
 休暇村 アロハさん (植波克洋先生)  
 環境省 門田 和之 増田 尚一 桧垣 淳夫  
 人間科学研究所 志賀 誠治 富永 典子  
 PV 村上、森広、松尾、中道、六重部、  
 柳瀬、岩崎、池田、木下 (9名)

### ＝活動内容＝

#### ※オリエンテーション 11:30～

今年のJPRの中でも、待ちに待った宿泊プログラム。行きのバスに雨が落ちたものの台風は太平洋で一休み。島という開放感のあふれる環境下でJPRはテント準備やウサギを観察したり大はしゃぎ。PVは笑顔で見守りつつ脱線しないかちょっと心配。



(紙すきにて:水切りの秘密兵器実演)

#### ※竹の紙すき体験 1～3 班 13:30～ 4～6 班 15:00～

名人坂元先生のお話を聞き、紙すきに挑戦！先生の発明した紙すき道具の数々に驚きながら、JPRに混じってPVも取り組みました。丁寧にやっても時には失敗…。ちょっと穴が開いても、大事そうに持って帰っていました。



(探検の様子)

#### ※大久野島探検 1～3 班 15:00～

#### 4～6 班 13:30～

子どもの視点で国立公園を点検・活性化策を提言してもらおうというプログラム。まずは島中を自転車で探検。重要ポイントではメモをし、ポラロイドカメラで写真を撮りました。興味深い自然や人文資料が多くアツという間の90分でした。

#### ※ ウミホテルの調査・就寝 19:45～

楽しいバーベキューでの食事と休暇村本館での入浴のあとはウミホテルの採取と観察。アロハさんの解説時少し眠そうなJPRも暗闇の中で発光が始まった瞬間一気に眠気は飛ぶ。PVや環境省スタッフもその神秘さにびっくり！

興奮冷めぬ内就寝。PVらは和式のトイレが使えぬJPRに対応しつつ、世代間の差を感じました。子ども相手の行事の盲点に考えさせられ桧垣さんの酔いは醒めてしまう。

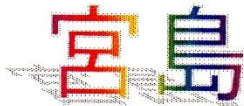


(ウミホテル発光の実験)

#### ※エコランドマップづくり・発表会 9:30～

昨日の調査結果を大図に書き入れ、写真やイラストを添えて結果発表。子どもの視点には大人にないものが多く感心させられました。今年も完成品は休暇村本館に展示。名残惜しい中、海浜清掃。島を離れる船にアロハさんは手を振り、アンコール含め3回も海にダイビング！夏の思い出はこれにて無事終了。





## の自然保護と利用促進

### PVの会でプロジェクト事業

設立2年目のPVの会では今年度の重点活動として3つのプロジェクト事業をすすめています。これは宮島の自然保護と利用促進を目的に啓発用パンフレットを作成するもので

- (1) 弥山登山ガイドブック(弥山史跡巡り)
- (2) シカ保護について(宮島のシカを救うには)
- (3) 自然観察会テキスト(登山道沿い樹木分布)

弥山に登らずして  
宮島を語るなかれ

からなり、すでに(1) 弥山登山ガイドブックは完成し12/15(土)の研修観察会で会員に配布されます。(2)(3)も本年度内には完成する予定です。

なお本プロジェクトの推進にはセブン・イレブンから「みどりの基金」としての助成金が出ています。

#### (1) 弥山登山ガイドブック

観察部会幹事の中道さんが長年、自分の足で歩いて写真を撮ってきたものをベースに今回全面的に改訂したもので「大聖院コース」から弥山に登り、途中の史跡、名勝について解説し、弥山では「史跡巡り」として「弥山七不思議」をはじめ古くから山岳信仰の言い伝えを交えて豊富な写真とともに解り易いガイドブックとなっています。

本文はA5版28頁でA4版の地図がついてカラー印刷仕上げとなっています。

#### ◇ 中道 勉 ◇

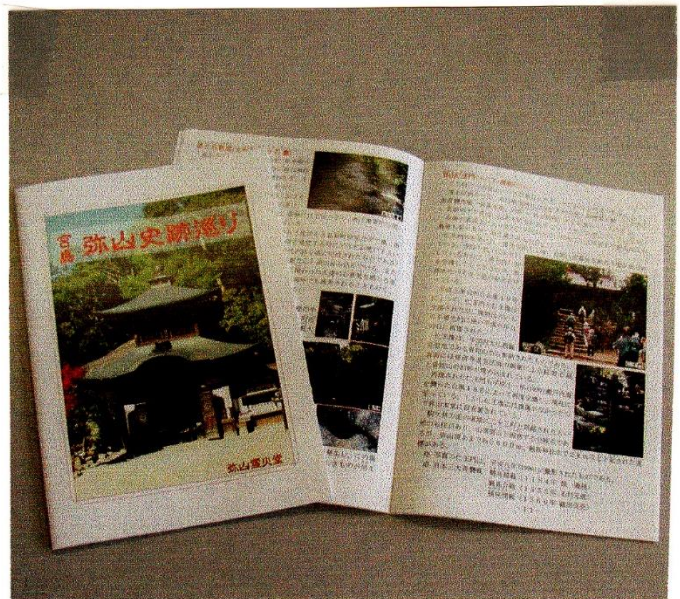
広報担当から「弥山史跡巡り」の発行について苦勞話など書くように依頼されましたが、苦勞らしきものはなく、むしろこの事業に関わらせて頂いたことに対し会員の皆様に感謝しています。何故ならば、この冊子を参考に、より多くの観光客が弥山に登り瀬戸内海の展望や史跡などを再認識していただければ、この冊子の目的は十分に達するからです。またそれは私の夢が実現したからでもあります。

この仕事をしていて夜明け前、寝ぼけ眼で校正中にパソコンのDeleteを押し、一瞬にして写真や過去のデータを失い、その度に弥山に登ったことがあります、神様が少しは山

に登るなどして身体を鍛えなさいという、お告げだとプラス志向になり、いつの間にか私の生き方が変化していることに気付くようになりました。

次に私が挑戦しているものは、宮島栈橋から巖島神社、大元公園までの観光ルートから少し外れた所にある史跡や名勝などの説明とカラー写真入りの冊子作りです。

例えば安芸なすびの碑、灯籠のカラス、曾我兄弟の灯籠など一部完成していますが会員の皆様お楽しみに・・・



§ 完成した「宮島弥山史跡巡り」 §



## (2) シカ保護について

宮島にシカは欠かせない動物ですが、近年市街地で生息するシカが異物を胃に入れることから発育不良、早死にするようになってきました。以前から宮島のシカを保護する対策はいろいろとられていますが、今回PVの会でもシカを救う啓発活動をすすめることにしました。

リーダーは整備部会幹事の村上さんで、冊子作成にあたっては以前から、この問題に取り組んでおられる「宮島自然史研究会」金井塚さんと分担することになっています

### ◇ 村上 光春 ◇

この秋「宮島歴史民俗資料館」で展示されていた、江戸時代の「宮島の旅案内」には、見事な鹿らしい鹿が描かれていました。今街中で見るシカはどう最真目に見ても角、毛艶、姿ともこれに劣ります。

これはシカが街中でゴミあさりをした結果、多量の異物、特にプラスチックが消化されないで胃の中に充満しているからです。

私たちは昔の元気な鹿を取り戻すため「人間が餌を与えない。シカがゴミを口に入れないようにする」という「宮島自然史研究会」の取り組みに協力し、その啓発活動の一環としてシカ冊子「シカを森へ帰そう(仮題)」の作成をすすめています。



## (3) 自然観察会テキスト

世界遺産に「厳島神社」が登録されていますが、区域としては弥山原始林(天然記念物)を含む森林の区域 431ha です。弥山(530m)は史跡、名勝の宝庫であるとともに登山道沿いには多種類の植物が群生し、誰でも簡単に登れるところから自然観察にも格好の場となっています。

今回自然観察会用テキストを作成すること

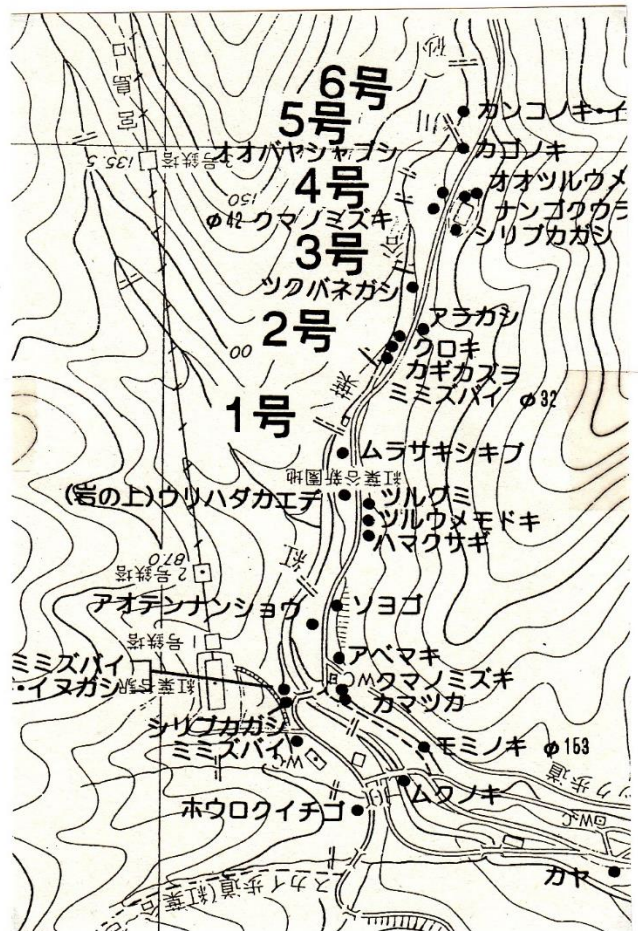
となり、プロジェクトのリーダーは観察部会の幹事、池下さんです。

弥山の代表的登山道「もみじ谷コース」「大聖院コース」「大元コース」沿いの樹木、植物を調査し、分布図を作り、解説文を入れる予定です。

### ◇ 池下 宏 ◇

9月度幹事会に叩き台として弥山の地図に植物名を記入したものを提示しました。その後、島幹事のご努力で広大植物園の豊原助教授、向井先生のご指導を頂くことが出来るようになり登山道沿いの植物調査を2度にわたり行い先生方の熱心な調査結果を末原、村上、松尾各幹事がまとめました。

宮島を代表する植物の写真を広大から提供して頂き年内には原稿を挙げたいと考えていますので、今後とも皆様のご協力をお願いします。



§ 作成中の自然観察会テキストの一部 §  
(弥山登山道もみじ谷コース)



## 深入山で自然体験 JPR 第4回 戸河内

<日時> 2001年11月10日(土)～11日(日)

<場所> 山県郡戸河内町深入山 (深入山グリーンシャワー山村生活体験ロッジ管理棟)

<集合> 広島駅北口7時40分までに集合(JPRは午前8時10分、)

<交通> 広島駅～JR～三段峡駅～バス～現地

<目的> 太田川の名水をつくり瀬戸内海を育む西中国山地の森林が、どのような仕組みで流域や沿岸部の人と自然を支えているかを学び、生態調査から野生生物との共存について考える。

■哺乳類などの生態調査 / ■落葉広葉樹林探検

■スライドショー(瀬戸内海と西中国山地の四季)

■自然遊び(水環境についてネイチャーゲーム・クラフト)

<参加者> JPR 35名(小学校4年生から中学1年生)

講師 大丸 秀士さん(安佐動物公園)、栗栖 浩司さん(戸河内町役場)

スタッフ 環境省 佐山、桧垣

人間科学研究所 志賀、内平

宮島地区PV(7人) 森広、村上、東丸、佛崎、名越、松尾、麻生

### ■11月10日 土曜日 (1日目)

8:00 受付

8:15 開会 (太田川について解説)

8:25 移動 JR・路線バス (太田川沿い)

11:30 オリエンテーション

11:50 昼食

12:30 体験活動1(屋外)

①森のかくれんぼ、②カモフラージュ

③架空の動物、④森の宝物、⑤森のレストラン

16:00 チェックイン/生活の準備/自由時間

⑥ノネズミどこだ

17:00 夕食/片づけ/休憩

19:00 学習活動1(室内) 自然遊び

⑦クラフト(木の鉛筆) ⑧大きな木を作る  
⑨スライド「大きな木の贈り物」、

⑩星の鑑賞会

22:00 消灯/就寝

### ■11月11日 日曜日 (2日目)

7:00 起床々身支度/朝食

⑪小動物のトラップ観察

9:00 体験活動2(屋外)

⑫スライド「太田川をさかのぼる」 ⑬この音どんな音?  
⑭水の音づくり ⑮大きな川の歌

11:45 昼食

12:30 学習活動2(室内)

⑯第4回と全4回のまとめ

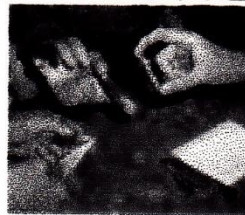
14:00 荷物整理/閉会行事

14:30 移動 JR・路線バス

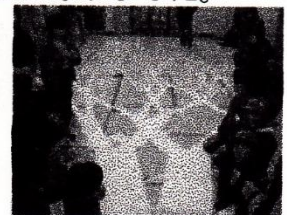
17:45 広島駅着/解散

■感想: 元気一杯で個性豊かな子供達。同じ

目線で話し相手になると友達になれる。講師の解りやすい指導も勉強になりました。



⑦クラフト



⑧大きな木を作ろう



⑬この音どんな音?



⑮大きな川の歌を合唱



# 私の趣味

## 飛行機から山歩きまで

新川 博

古い話ですが旧制中学3年の時、模型飛行機に熱中していたら本物に乗りたくなり東京の陸軍少年飛行兵学校に入り、宇都宮陸軍操縦学校で飛行訓練を受けました。

終戦後、本籍地広島に帰ったのですが、北京の日本人中学校で担任だった先生が広島文理大（旧制）生物学科出身だったので、その影響を受けたのか広大理学部生物学科に学ぶようになりました。

堀川先生（故人、元広大理学部教授）の指導で植物を求めてあちこちの山を歩くようになったのですが、そのうち出来るだけ難しい山を歩くことを目標に道なき道を探り、岩登りに熱中したりするなかで遭難に対応するために、アマチュア無線を始めました。



(1952年)

広大理学部で飛んでいた頃

最初は自作装置の性能を確かめる程度のささやかなものでしたが、そのうち世界中のハムとの交信に熱中するようになり、我が家の敷地ほどある巨大なアンテナと3畳の部屋一杯になるような受発信装置を組み上げ、世界の全ての国と交信出来る、アンテナ出力を最高の500ワットにするために1級アマチュア無線技士の資格もとりました。

それからは山へ登る時にはいつも小型無線機を持ち歩くようになりました。

そのうえ雪の山でも歩けるように山スキーを始めたのもその頃です。

その後、しばらく仕事でフランスに滞在し帰国後、教え子の誘いで（50才から）それまでは邪道と思っていた、リフトで山に登り

雪の斜面を滑り降りる、ゲレンデスキーに挑戦し、これまた、とりこになってしまいました・・・以来20年・・・

担任の先生にあこがれて植物の道（細胞遺伝学）に入り、山を歩き、無線に熱中し、スキーを履いて雪山を歩き、再び植物との出会いを求めて山歩きに帰りました。

今、ようやく私の原点にたどり着いた思いで宮島の山を歩いています。

### ◇ お知らせ ◇

PVの全会員参加行事として部会打ち合わせ及び研修会を下記要領で開催しますから出席して下さい。

日時 12月15日（土）10時～

場所 宮島町役場2F会議室

午前中は部会打ち合わせ、午後は研修会として今回完成した「弥山史跡めぐり」を使った弥山登山及び登山道清掃を行います。なお研修会終了後有志による懇親会を予定しています。

### ◆ 次号発行予定のお知らせ ◆

発行予定日 平成14年3月 1日

原稿締切日 1月 末日

### ▽ ▼ 編集後記 ▼ ▽

▼前回の発行から3ヶ月の間に世界中が驚愕の事件で揺れています。21世紀元年は惨憺たる年のまま終わるのか？▼来年は何としても明るい展望が出来る年としたいものです、会員の皆様、ご家族ともども良いお年を迎えてください。 ( 足立 )



### ★事務局から

#### ☆ 子どもパークレンジャーについて

今年度のJPRが無事終了しました。子どもたちにはもちろん、保護者の方々からも高い評価とお礼の言葉を数多くいただきました。これもPVの皆様をサポートしていただいたおかげです。ありがとうございました。また来年度も実施したいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

#### ☆ 今後の開催行事について

年度当初に未定だった多くの行事等もその日程や内容が担当の方たちのご尽力で次々と決まっております。配布物等にご留意下さい。ご不明な点は各担当の会員の方や事務局まで

#### ☆ 募集！包ヶ浦管理センター事業参加者

今年度上半期にPVの会では上記事業に5回にわたって協力してまいりました。先般、第6、7回の日程が決まりました。お忙しい時期とは思いますが、まだ参加されていない方は特にお願いしたいと思います。

申し込み・お問い合わせは事務局（下記）または担当古川さん(Tel.0829-56-3328)へ

- （申し込み締め切り 12/28 金曜日）
- ・第6回 1/27(日) 第7回 2/14(日)
- ・テーマ [広島かき養殖生活史] (2回とも)
- 包ヶ浦管理センター9:05 集合( )
- (都合により変更することもあります。)

#### ☆ 来期PV登録更新にむけて

宮島PV2年間の任期もあと4ヶ月となりました。来期（平成14年4月～平成16年3月）引き続き活動して頂ける方には再び申込書の記入等をお願いするのですが、写真(2.5X3.0cm)が必要です。ご都合もあると思い少し前もってお知らせしておきます。

### 活動参加状況・予定(掲載記事関係分)

50音順	名前	9月8,9日 JPR第回	11月10,11日 JPR第4回	1月27日 包ヶ浦第6回	2月24日 包ヶ浦第7回
1	浅井 孝夫				
2	麻生 博史		◎		
3	足立 清				
4	池下 宏				
5	池田 靖夫	◎			
6	岩崎 義一	◎			
7	小川 加代				
8	木下 三郎	◎			
9	倉本 文夫				
10	近藤 芳子				
11	佐口 保雄				
12	島 千代喜				
13	新川 博				
14	末原 義秋				
15	住田 正明				
16	竹内 栄太郎			○	○
17	竹中 康憲				
18	立川 元英				
19	谷口 和昭				
20	中川 正				
21	中道 勉	◎			
22	中本 章治				
23	名越 正子		◎		
24	野呂田 恵子				
25	花見堂 英延				
26	東 丸 久		◎		
27	平田 広三郎				
28	平山 美知子				
29	佛崎 勝弘		◎		
30	古川 義文				
31	本田 隆徳				
32	松尾 健司	◎	◎		
33	丸平 健二				
34	宮崎 春雄				
35	村上 光春	◎	◎		
36	森 明彦				
37	森川 範吾				
38	森広 香代子	◎	◎		
39	柳瀬 佳史	◎			
40	矢吹 浚一				
41	横山 忠司				
42	吉川 直樹				
43	六重部 篤志	◎			

#包ヶ浦第6、7回は予定。参加者募集中

**瀬戸内海国立公園**

**宮島地区 パークボランティアの会**

事務局 環境省自然環境局  
 広島自然保護官事務所  
 〒730-0012 広島市中区上八丁堀6番30号  
 広島合同庁舎2号館6階  
 Tel:082-223-7450 / Fax:082-223-7451